

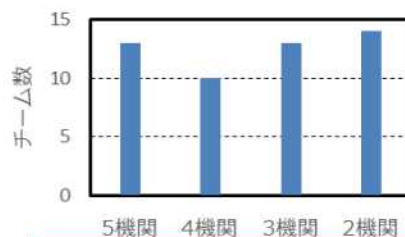
2017年度TIAかけはしプロジェクト総括

概要 Outline

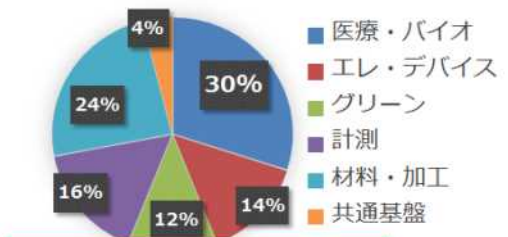
TIAかけはしの2年目となる2017年度は、医療・バイオ、計算科学、IoT等の新しい領域に展開したテーマを含む50件が採択された。TIA中核5機関は、年間総予算額約8,000万円を投じ、この活動を推進し、論文投稿300本以上、特許出願21件、共同研究85件、連携組織や企業の設立10件以上、外部資金獲得50件など、大きな成果が得られた。

テーマ概要

一つのテーマには平均3.4のTIA中核機関が連携している。研究分野については、従来TIAの中心的な研究領域であったエレクトロニクス・デバイスを抑えて、医療・バイオ領域が全体の3割を占めている。



平成29年度採択課題の連携機関数



平成29年度採択課題の分野傾向

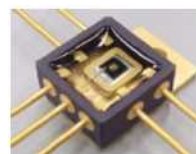
成果

本事業の活動には総計645名の研究者が参加し、計119件のシンポジウム・ワークショップ・研究会等に内外より3250名が参加した。本事業の課題からSIP、CREST、科研費などの競争的資金を合計50件獲得し、その総額は7億円に登る。

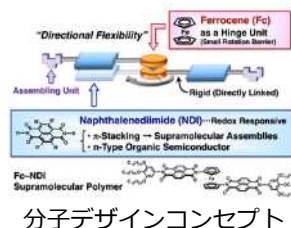
項目	実績	補足
連携研究員	645	TIA内 (535名)、TIA外 (110名)
ワークショップ・シンポジウム・研究会	開催数	119
	参加人数	3250
論文	1264	Journal投稿 (333本)、学会等発表 (931件)
特許 (出願・取得)	21	産総研6、NIMS6、他
共同研究契約	85	TIA内 (36件)、TIA外 (49件)
共用施設利用	464	TIA内 (361件)、TIA外 (103件)
外部資金獲得	件数	50
	金額 (億円)	7
連携組織体形成	10	連携機関数64
受賞	33	学会賞、ポスター賞他

外部資金獲得例など

- **AMED** 「ポスト抗体医薬としての癌細胞糖鎖標的レクチン創薬：rBC2レクチン-Drug融合体による膵がん治療の前臨床試験」 (AIST)
- **内閣府SIP** 「ダイヤモンドパワーエレクトロニクス基盤技術開発」 (AIST・NIMS)
- **科研費** 「史上最大のCMB望遠鏡群で観るビッグバン宇宙の種火とニュートリノ質量の絶対値」 (KEK)
- **CREST** 「多様な天然炭素資源の活用にあ資する革新的触媒と創出技術」 (筑波大)
- 「分数磁束量子操作技術開発のための調査研究」の研究成果が、Physica Cの90日間ダウンロード数でトップダウンロードを獲得



ダイヤモンド電子デバイス



大学発ベンチャー起業

株式会社アルガルバイオ

かけはし「藻類バイオ研究開発」より

